

令和7年度宇陀市一般会計当初予算要求について公表します

(令和6年11月1日)

宇陀市総務部財政課

令和7年度の各部署からの要求額は約241.2億円となり、令和6年度予算額と比較すると11.1%、約24.1億円の増となっています。

要因としては、普通建設事業費や物件費、人件費等の増によるものです。

歳出から歳入を差し引いた財源不足額は約62億円で、昨年度要求時より約3億円の減となっています。

令和7年度当初予算は、11月から1月までの間、数次の予算査定を実施し、要求のある歳入を精査するとともに、歳出要求事業を見直していくことになります。

令和7年度 予算要求総額の概要(一般会計)

単位:千円 %

	令和7年度 要求額	令和6年度 予算額	増減額	伸び率
歳出要求総額	24,118,911	21,704,687	2,414,224	11.1
内訳				
人件費	4,063,925	3,816,801	247,124	6.5
物件費	5,083,778	3,974,889	1,108,889	27.9
扶助費	2,887,878	2,903,266	▲ 15,388	▲ 0.5
補助費等	3,296,952	3,186,404	110,548	3.5
普通建設事業	4,346,210	3,290,786	1,055,424	32.1
災害復旧費	134,490	234,646	▲ 100,156	▲ 42.7
公債費	2,468,841	2,427,176	41,665	1.7
積立金	250,532	249,796	736	0.3
投資及び出資	0	91,300	▲ 91,300	▲ 100.0
貸付金	1,199	1,093	106	9.7
繰出金	1,555,106	1,498,530	56,576	3.8
予備費	30,000	30,000	0	0.0
歳入要求総額 ^(注1)	17,945,871	21,704,687	▲ 3,758,816	▲ 17.3
内訳				
市税	2,451,440	2,361,354	90,086	3.8
地方譲与税	233,472	252,705	▲ 19,233	▲ 7.6
各交付金	766,245	947,413	▲ 181,168	▲ 19.1
地方交付税	8,260,000	8,280,000	▲ 20,000	▲ 0.2
分担金及び負担金	82,505	82,605	▲ 100	▲ 0.1
使用料及び手数料	252,986	282,778	▲ 29,792	▲ 10.5
国庫支出金	3,696,866	2,956,373	740,493	25.0
県支出金	1,325,392	1,188,708	136,684	11.5
財産収入	67,240	66,875	365	0.5
寄付金	300,001	311,901	▲ 11,900	▲ 3.8
繰入金	117,447	1,586,479	▲ 1,469,032	▲ 92.6
繰越金	0	238,824	▲ 238,824	▲ 100.0
諸収入	362,277	231,672	130,605	56.4
市債	30,000	2,917,000	▲ 2,887,000	▲ 99.0

財源不足額	6,173,040
-------	-----------

注1) 令和7年度の歳入中、まちづくりや財源調整のための繰入金及び普通建設事業等に係る地方債は現時点では見込んでいません。

注2) 令和6年度予算額について、当初予算は骨格予算であったため、令和6年6月補正後の政策的経費を含んだ予算額を記載しています。